

令和6年度第1回

登別市教育委員会会議録

日 時 令和6年4月25日（木）午後3時30分

場 所 登別市民会館 小会議室

第12回 教育委員会議事日程

1 日 時 令和6年4月25日（木）午後3時30分

2 場 所 登別市民会館 小会議室

3 議案

報告第1号 登別市議会臨時会提出議案に関する意見に係る臨時代理について

4 情報提供

- (1) 令和6年度学校施設の工事計画について
- (2) 令和6年4月10日時点 児童生徒数・学級数調書について
- (3) 令和6年度 登別市立学校主要行事等予定一覧について
- (4) 学校体育施設スマートロック化事業について
- (5) 「登別市立図書館の在り方」の検討開始について

5 出席者

(教育委員会3名)

教育長 安宅 錦也 委員 赤井 秀輝
委員 堅田 裕

(事務局13名)

教育部長	館下 貴子	教育部参与	菅田 浩之
教育部次長	西川原 邦彦	総務グループ総括主幹	古村 健
総務グループ建築主幹	南雲 宏明	学校教育グループ総括主幹	林倉 邦明
学務主幹	秋葉 洋範	学校給食センター長	松田 大輔
社会教育グループ総括主幹	大越 智輝	地域クラブ活動推進主幹	相澤 恭介
文化・文化財主幹	菅野 修広	図書館長	鈴木 貴寛
総務グループ	山中 慧崇		

安宅教育長：ただいまの出席委員は3名です。定足数に達しておりますので、これより令和6年度第1回教育委員会を開会いたします。本日の議事については、報告1件となっております。

報告第1号、「登別市議会臨時会提出議案に関する意見に係る臨時代理について」を議題とします。

事務局からの説明をお願いいたします。

古村総務グループ総括主幹：報告第1号「登別市議会臨時会提出議案に関する意見に係る臨時代理について」、説明させていただきます。追加議案書1ページをご覧ください。市議会臨時会提出議案、令和6年度登別市一般会計補正予算（第1号）に関する意見について、議案書2ページのとおり臨時代理を行いましたので報告を行い、承認を求めるものであります。

その内容についてであります。別冊資料1ページから16ページが補正予算書となっております。

まずは14ページが「学校体育施設スマートロック化事業費」が教育委員会関連部分となっております。

その具体的な内容であります。市内の12の小中学校で学校開放事業を実施しておりますが、スマートロック及び予約システムを導入し、利用団体の利便性向上及びセキュリティの向上、利用状況の把握、利用促進を図ることを目的とするものであります。

また、7ページをご覧ください。16国庫支出金のうち、2-6教育費国庫補助金の補正額が、本事業に係る国の「デジタル田園都市国家構想交付金」となっております。以上、当該補正予算に関する意見について、臨時代理を行いましたので、承認をお願いいたします。

安宅教育長：ただ今、報告第1号について、説明がありました。ご質疑等ございますか。よろしいでしょうか。

（「ありません」の声あり。）

安宅教育長：これをもって質疑を終わります。この件について承認する事にご異議ございませんか。ありがとうございました。異議ないものと認めます。したがって、報告第1号については、原案のとおり決しました。

以上で本日の議事につきましては終了いたしました。次に、事務局から情報提供をお願いしたいと思います。

まず（１）令和６年度学校施設の工事計画について南雲建築主幹の方からお願いいたします。

南雲総務グループ建築主幹：私からは、情報提供等資料一覧（１）令和６年度学校施設の工事計画についてを説明させていただきます。資料の１ページをご覧ください。小学校からです。３件の工事を予定しております。資料の順に、幌別小学校外部物置設置工事を５月～１２月までを予定しています。若草小学校屋内運動場床改修工事を６月～９月までを予定しています。富岸小学校給水設備改修工事（１工区）を６月～翌年３月までを予定しています。次にその他の教育施設ですが、２件の工事を予定しております。資料の順に、旧若草町教職員住宅除却工事を６月～１２月、市民プールＬＥＤ照明改修工事を６月～３月までを予定しています。以上となります。

安宅教育長：ありがとうございます。この件についてはよろしいですか。。

（「ありません」の声あり。）

安宅教育長：（２）令和６年４月１０日時点登別市立学校児童生徒数・学級数調書について、林倉学校教育グループ総括主幹からお願いします。

林倉学校教育グループ総括主幹：それでは、令和６年４月１０日時点登別市立学校児童生徒数・学級数調書について、情報提供させていただきます。

情報提供等資料の２ページをご覧ください。

令和６年４月１０日現在の児童生徒数については、小学校が上段の表になりますが、１，７８０人、下段の表の中学校が８４１人、合計２，６２１人となっております。昨年度との比較では、小学校が５８（２４）人、中学校が４７（８１）人、合計１０５（１０５）人の減となっております。

次に、特別支援学級を含めた学級数は、小学校が９３（９５）学級、中学校４３（４１）学級の合計１３６（１３６）学級となっており、昨年度との比較では、小学校は２学級の減（３学級）、中学校が２（１）学級の増となっており、合計数の増減はありませんでした。

なお、幌別東小学校につきましては、昨年度、１、２、３、４年生が複式学級での編成となりましたが、今年度もこの当該学年である３、４、５、６年生のほか、１年生（１名）と２年生（８名）について、合計で９名在籍しているため、本来であれば単式学級で編制することとなりますが、令和７年度に幌別小学校との統合を

控えており、新1年生の保護者から、幌別東小学校でも集団による学校生活を求められたことから、1、2学年についても北海道教育委員会の許可を得て、複式学級として編制することとしております。

児童生徒数につきましては、以上であります。

安宅教育長：続いて（3）行事予定についてもお願いします。

林倉学校教育グループ総括主幹：次に令和6年度登別市立学校主要行事予定一覧について、情報提供いたします。資料は、3ページになります。

各小中学校の始業式、終業式、運動会、学芸会、修学旅行など主要な学校行事の一覧となっております。

今年度の行事予定で昨年から変更となった点としましては、全市で統一した土曜授業を中止しております。

表の下段には公開研究会や記念行事について、掲載しております。

なお、表の上段にも記載しているとおり、各学校行事におきましては、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、変更となる可能性もございます。説明は、以上となります。

安宅教育長：ありがとうございます。行事については出来るだけ市内統一するという事で、今年は終業式、始業式等について、極力一緒に合わせてやるという形で年間予定を組んでありますので、ご了承ください。これに関わる事についてよろしいですか。

赤井委員：入学式の際に中学校へ行った際に、1年生で27人一クラスの学級がありましたが、規定が変わったのでしょうか。

林倉学校教育グループ総括主幹：今学級数が基本的に1年生であれば35人以内ですと一学級になりまして、36人超えますと、二学級になります。

赤井委員：なるほど。変わってないということですね。

林倉学校教育グループ総括主幹：はい。

赤井委員：それで27人、4クラスということでわかりました。

安宅教育長：ありがとうございます。ではなければ次（４）先程お話しがあったスマートロック化事業について相澤地域クラブ活動推進主幹をお願いします。

相澤地域クラブ活動推進主幹：私から、学校体育施設スマートロック化事業について、情報提供します。

情報提供等資料４ページをご覧ください。

先ほどの報告議案と一部重複した内容もありますが、改めてご説明させていただきます。

はじめに、事業の目的となりますが、学校体育施設開放事業において、鷺別中学校を除く市立小中学校の体育館１２施設を民間のスポーツ団体等に活動の場として開放しておりますが、学校部活動の地域移行やその他体育施設の老朽化により、今後、本事業のさらなる活用が見込まれることから、学校体育施設にスマートロック及び予約システムを導入することにより、利用団体の利便性向上及びセキュリティの向上、利用状況の把握、利用促進を図ることを目的としております。

次に、事業の概要についてですが、学校体育施設開放事業を行っている１２の体育館入口にワンタイムパスワードにより開閉可能なスマートロックを設置するとともに、それと連携した予約システムを導入することで、利用可能日の管理確認から利用予約、利用許可、ワンタイムパスワードの送信までを一体的に管理できるようにするものであります。

本事業につきましては、デジタル田園都市国家構想交付金にかかる実施計画を国に提出していたところであり、今般、交付対象事業として採択を受けたことから、事業実施に向け、本年第２回登別市議会臨時会において補正予算案の提出を予定しております。

補正予算計上額としましては、委託料として４６７万円、使用量及び賃借料８９万１千円、計５５６万１千円の計上を予定しております。

また、特定財源として、デジタル田園都市国家構想交付金、２７８万円の計上を予定しております。

最後に、今後のスケジュール予定となります。

６月から７月にプロポーザル方式による業者選定を行い、８月から１０月にかけてスマートロックの整備、システム構築、運用テスト、また、１０月中に利用団体等への周知を行い、１１月に運用を開始することを予定しております。以上となります。

安宅教育長：今の説明についてよろしいですか。

(「ありません」の声あり。)

安宅教育長：それでは(5)「登別市立図書館の在り方」の検討開始について鈴木図書館長お願いします。

鈴木図書館長：図書館より「登別市立図書館の在り方」の検討開始について情報提供致します。

お手元の情報提供資料等資料一覧 5ページをご覧ください。

まず、検討開始に至る経緯でございますが、図書館本館は開館から50年を経過して施設・設備の老朽化が進んでいることに加え、狭隘による蔵書収蔵力の不足、エレベーター未設置等によるバリアフリー非対応、駐車場の不足など、施設を運営する上で様々な課題を抱えている状況にあります。

令和6年度教育行政執行方針におきましても「昭和47年開館の図書館本館については、老朽化が著しいなどの課題があるため、その在り方について検討してまいります。」としていることから、登別市立図書館の在り方について検討を開始することと致します。

検討開始時期は、令和6年4月からとしまして、庁内での検討のほか図書館協議会から意見を聴取することとします。また、必要に応じて市民から意見を聴く機会を設けたいと考えております。

検討のポイントにつきましては、資料に記載しておりますとおり、これからの図書館に求められるサービスや機能・環境、施設づくりのコンセプト、必要なスペースなどについて考えてまいります。

以上でございます。

安宅教育長：これに関してよろしいですか。

赤井委員：伊達も室蘭市も新しくなっていますので、希望としては、中学生や高校生などの子どもたちが勉強をしているところを見ますので、是非そういう若い人が集えるような場になってほしいと思っています。よろしくお願いします。

安宅教育長：ありがとうございます。それでは全体を通して何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。

堅田委員：児童生徒数について、特別支援学級の生徒がイメージ的には年々増えているようなイメージがありますが、登別市の割合と全国的な傾向って何かあるのでしょうか。

秋葉学教グループ学務主幹：ニュース等は見えていませんが、全国的にも増加傾向であるということは把握しています。そこと登別が関連しているかどうかという所までは分析出来ていませんが、例えば今ですと、3歳児検診や5歳児検診で、保健師さんが細かくお子さんや親御さんと接して、気になる事があつたら、のぞみ園をご紹介したり、5歳児検診からは、教育委員会の私達が参加しまして、幼児期までに身につけて欲しい力や、小学校に入つたらこういう勉強をしていきますよという話をさせて頂いた中で、お子さんの状況に応じて適した教育をしていますという説明もしているので、だいぶ特別支援学級に対する、保護者の心の垣根が低くなってきているなという所を実感しています。

安宅教育長：間違いなく増えており、ここ数年特に数が多くなっています。

赤井委員：この間PTA総会の時に孫の授業を見に授業参観に行きました。ひまわり学級という名前がついていて、子どもが4～5人いました。タブレットで漢字の読み仮名などをやっていたのですが、きちんと出来ているんですね。要するに、今まで情緒とか知的障害というと本当にそれらしい子どもでしたが、見ていたら普通にといいますか、おそらく情緒に関係する子どもじゃないかなと思いますが、知的な部分だと、何ら変わらないですね。4年生か5年生かと思いますが、そういう高学年の方、今までと違った形での特別支援学級といいますか、そういう子ども達が増えている、以前とは違った形での数が増えているんでないかなという気はしました。

秋葉学教グループ学務主幹：特別支援学級に通っているお子さん一人一人の教育課程を組んで、それに基づいてやっております、知的学級については、お子さんの力に沿った勉強をしています、自閉情緒学級については、基本的には学力は同じ学年レベルの勉強をしています。

赤井委員：そうですね。あれだと増えるといいますか、今まで一緒になった子どもの中でも少々特徴のある子どもは別の所でやるという学級を持っているというように感じました。

秋葉学教グループ学務主幹：ありがとうございました。

安宅教育長：後よろしいですか。

安宅教育長：それでは、すべての案件が終了しました。

委員の皆様から、情報提供等ございませんか。

安宅教育長：最後に、5月の定例教育委員会の開催日について予定したいと思いますが、次回の開催日について、事務局の方で考えがあればお願いします。

古村総務グループ総括主幹：定例の教育委員会につきましては、毎月最終木曜日に開催しているところですので、5月につきましては、5月30日木曜日16時30分からと考えております。

安宅教育長：それでは、事務局より提案のありました5月30日木曜日16時30分って事でよろしいですか。

（「大丈夫です」との声あり）

安宅教育長：ありがとうございます。

安宅教育長：では、決定とさせていただきます。詳細につきましては、また後日事務局よりお知らせ願います。

それでは以上で本日の会議を閉会させていただきます。お疲れ様でした。